

進化を続ける、長崎県立大学。

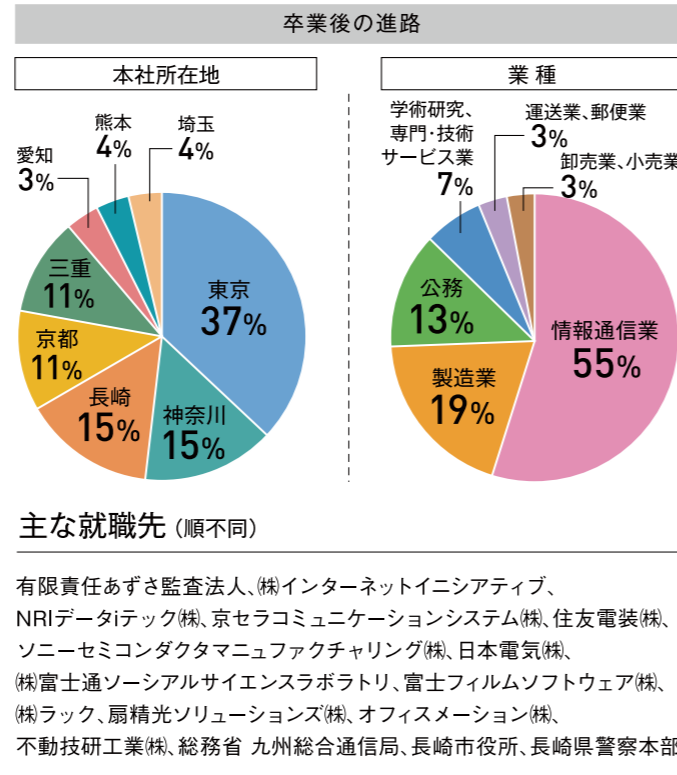


企業や個人へのサイバー攻撃が深刻化する現在、急務となっている国内の情報セキュリティ人材を育成すべく誕生した学科ですが、この4年間でセキュリティ分野の重要性はさらに増し、国内では専門知識をもった人材が少ないことが懸念されています。そうした現状を踏まえ、21年春に学科定員を40名から80名へ倍増します。それと同時に教員の人数も増加。さらに、学生一人ひとりが学びやすい環境を実現します。また学内に「情報セキュリティ産学共同研究センター」(仮称)を開設する計画です。センターには企業が入居するスペースを設け、これまでに以上に柔軟に共同研究などを行える環境を整備します。

情報、コンピュータが好き、あるいはIT、セキュリティ分野に興味がある人、そして主体性をもった学生に、来春出会えることを楽しみにしています。新しい学生を迎え、今後も質の高い教育を提供していきたいと考えています。

「セキュリティ演習室」もバージョンアップ予定!

仮想環境を利用した安全な攻撃・防御の演習や実際にインターネット上で行われる攻撃の観測など、実践的な演習が行える「セキュリティ演習室」。「情報セキュリティ産学共同研究センター」(仮称)の開設により、さらにバージョンアップする予定です。



常に先を見据えて前進している長崎県立大学。独自の大学の取り組み、挑戦を、3回にわたって紹介します。

8月号(情報セキュリティ学科/パート1)
10月号(学長インタビュー)
12月号(情報セキュリティ学科/パート2)

企業が注目する「情報セキュリティ学科」 2021年入学者から定員倍増!

高度情報化社会の中、
第一線で活躍できる
幅広い知識をもった
人材を育成したい。

国内で初めての
セキュリティ学科として
挑戦し続けた4年間

2016年に4年制大学で国内初の情報セキュリティ学科として開設後、4年が経ち、今年の春には1期生が卒業しました。4年間を振り返ると、教員と学生たちが一緒に頑張って目の前の課題に取り組み、より良い学科にしようと努力を積み重ねてきたと感じます。その結果、高度な教育を受けられる学科に成長したと自負しています。

本学科は、学科レベルとしてはハイスペックなハードウェアを用意し、現実に近いシステムでセキュリティの演習ができる環境を整備しています。1、2年次の「情報数理」「情報技術」などの基礎的な学びから、学年が進むにつれ情報セキュリティに関する実践的な学びに移行します。教員には

産業界の最前線で情報管理の技術を磨き上げてきたエキスパートが多く在籍し、学生たちはこうしたプロフェッショナルのさまざまな視点、思考にふれながら、基礎と応用、理論と実践の両面を学んでいます。

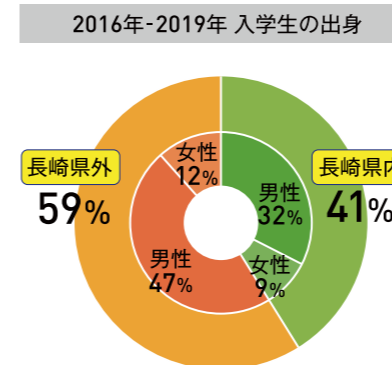
3年次の夏季には多くの学生がICT関連に限らずさまざまな企業でのインターンシップに参加します。学生は参加することで現実を目の当たりにしますが、参加した後は明らかに学業への意欲が高まります。インターンシップ先では、学生にそのまま勤務してほしいという企業もあります。本学科としては、学生のさらなる成長のため、企業インターンシップをさらに充実していく考えです。

より充実した教育環境を構築するため、さらなる進化を重ねる



情報システム学部 情報セキュリティ学科
松崎 なつめ 学科長

年を経るごとに、本学科への入学志願者は全国に広がってきました。これは、じつくり4年間、専門的にセキュリティについて学べることが評価されているからだと感じています。卒業後の進路も全国各地へ広がり、就職希望者の就職率は100%を達成しました。その半数以上の学生が情報関連企業に就職しましたが、そのほか製造業や公務員などの道に進む者も少なくありません。



長崎県立大学
UNIVERSITY OF NAGASAKI



ホームページ



Facebook

経営学部/地域創造学部(佐世保校)
〒858-8580 長崎県佐世保市川下町123 TEL.0956-47-2191 FAX.0956-47-6941

国際社会学部/情報システム学部/看護栄養学部(シーボルト校)
〒851-2195 長崎県西彼杵郡長与町まなび野1-1-1 TEL.095-813-5500 FAX.095-813-5220

- 経営学部[経営学科/国際経営学科]
- 地域創造学部[公共政策学科/実践経済学科]
- 国際社会学部[国際社会学科]
- 情報システム学部[情報システム学科/情報セキュリティ学科]
- 看護栄養学部[看護学科/栄養健康学科]